

栃木県生活協同組合連合会 2021年10月度の活動報告	
<p><b>◇機関会議等</b></p> <p>6日 第3回定例理事会、および                      県くらし安全安心課との意見交換会</p> <p>22日 2021年度理事長専務会議</p> <p>25日 2021年度理事・幹部職員定期学習会…経済2.                      &lt;部会活動&gt;</p> <p>2日 ECO テック&amp;ライフとちぎ2021</p> <p><b>◇ネットワーク関連</b></p> <p>21日 食の安全ネットワーク世話人会</p> <p>15日～11月16日とちぎ消費者カレッジオンライン</p> <p><b>◇行政関連</b></p> <p>14日 栃木県地産地消県民運動実行委員会幹事会</p> <p>18日 栃木県くらし安全安心課衛生課、来訪</p> <p>29日 関東甲信越行政生協関係者連絡会</p>	<p><b>◇防災、被災地支援</b></p> <p>1日 MCA 防災無線訓練(生協間)</p> <p><b>◇その他</b></p> <p>13日 栃木県労働者福祉協議会幹事会</p> <p>14日 下野新聞新春インタビュー</p> <p>19日 協同組合ラウンドテーブル                      (協同組合連絡会事務局会議)</p> <p>&lt;適格消費者団体 NPO 法人とちぎ消費者リンクの活動&gt;</p> <p>11日 事務局会議</p> <p>14日 事例検討委員会</p> <p>25日 消費者リンク理事会</p> <p>28日～11月1日 宇都宮市全自治会へ「消費者契約                      トラブル110番チラシ」配布作業</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

## 県連活動

### 1. 機関会議等

● 10月12日(火) 第3回定例理事会を開催

【議決事項】

- ・ 第1号議案 陪席承認の件
- ・ 第2号議案 会費免除申請承認の件

【協議事項】

- ・ 理事長専務会議開催企画(案)

【報告事項】

- ・ 栃木県県民生活部くらし安全安心課と栃木県生協連との意見交換会」の進め方
- ・ 県生協連「8月度、9月度の活動報告・決算報告」
- ・ 林克則常務理事(こくみん共済 coop)の辞任について
- ・ ユニセフ ハンドイン ハンド募金活動について

● 10月25日(月) 2021年度第2回理事・幹部職員定期学習会(オンライン開催)

■演題:パンデミック・SDGs・民主主義—世界と日本の進路をめぐる諸論点②

■講師:高崎経済大学経済学部教授 矢野 修一 氏

第2回目は、引き続き矢野修一教授より、経済についてご講義いただきました。私たちの経済活動は世界中を巻き込みグローバル化していますが、言葉を変えれば遠い世界の無い社会=他人ごとの無い社会である、とのお話しや、空間軸のみならず時間軸にも社会的な責任を持つ必要があること等、今回も多くのご示唆をいただきました。午後は「格差社会をどう捉えるか」をテーマに交流し、学びを深めました。次回11月25日は参加対象を組合員迄拡大し、伊藤 真弁護士を講師に憲法について学ぶ予定です。

● 10月22日(金) 2022年度理事長専務会議開催<11会員 18名参加>

<参加会員…栃木県職員生協、宇都宮市職員生協、とちぎコープ、よつ葉生協、パルシステム茨城 栃木、宇都宮大学消費生協、栃木保健医療生協、栃木県労働者共済生協、こらぼワーク、パルシステム群馬、栃木県生協連>

■演題:国際的な生協の到達点と、地域社会や国際社会を踏まえた今後を考える

■講師:公益財団法人 生協総合研究所 研究員 研究員・編集長 鈴木 岳 氏

今年度はオンラインで開催しました。講師の鈴木氏は「ロバート・オウエン協会」の役員も務めていらっしゃいます。日本の現状を再確認し、国際的な協同組合運動の史的潮流(2013年、2021年12月のICAソウル大会、協同組合原則について)、各国にある生協の最近の特徴的な動向や日本の立ち位置等についてお話いただきました。

最後に「人間関係もかつてのような土着性が弱まり、緩やかな関係が望まれてきている(都市集中化の一因)。そのなかで協同組合が新しい関係性を構築する意欲を一層持ちつつ、激変する社会のなかで自らの社会的責任を果たすことは、今後の時代の要請のように思える。そしてそれは生協単独というより、協同組合間協同、日本では未だ認知されていない『社会的連帯経済』諸組織との提携、自治体との協力関係など、さまざま考えられる」と講義を締めくくられました。

<部会活動>

● 10月2日(土)、ECO テック&ライフとちぎ 2021に出展

生活クラブ、よつ葉、とちぎコープ、パルシステム茨城 栃木の4生協で構成する暮らし部会で出展内容を話し合い、参加しました。生協連としての統一テーマを「未来のために今できること」とし、各生協それぞれの環境の取り組みを、事業・活動の両面から伝えました。

今回も新型コロナウイルス感染症対策をしながらの開催となりましたが、エコクイズを再開し、来場者は展示パネルに記入されたヒントを見ながら回答することで、生協の取り組みに触れられるよう取り組みました。

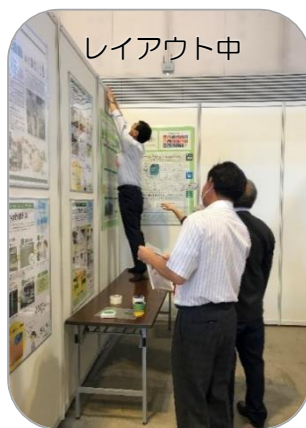
---生協連展示テーマ 「未来のために、今できること」---

各生協の展示テーマ		Eco クイズ 2021
よつ葉生協	<u>有機農業をメインに据え、環境や生物多様性を伝える</u> けでなく、さまざまな生きものがもともと持っている役目を果たすことができ、地域環境の生物多様性の持続につながっています。パネルを通じて、生物多様性を感じてもらえる企画を検討します。	現在の日本の有機栽培の耕地面積は約2.4万haですが、これは全部の耕地面積の何%でしょうか? ①0.5% ②5% ③50%
とちぎコープ	<u>とちぎコープのプラスチックリサイクルの取り組み</u> とちぎコープ(コープデリ連合会)で取り組んでいるプラスチックリサイクルの取り組みを、活動と事業両面から来場者に伝える	牛乳パック等の飲料用の紙パックは、リサイクルされて何に生まれ変わるでしょうか ①不織布マスク ②ユニフォーム ③トイレトペーパー
生活クラブ	<u>SDGSの14, 11, 17に対応した活動について</u> 具体的には、リユースのびんの広報、ピッキング袋、牛乳キャップの回収について	生活クラブの900ml牛乳びんは、何回のリユースが可能でしょうか? ①30回 ②50回 ③70回
パルシステム 茨城 栃木	<u>パルシステムのリユース・リサイクルの流れとパルシステム電気の紹介</u> 配送時に回収されるペットボトルやプラスチック類がどのようなものに変化するのかを考えていただき、リサイクルやリユース等が環境に貢献できているのかを知っていただく。併せて、電気事業について紹介	この100年で海面の高さは、どれくらい上昇したでしょうか? ①5cm ②10cm ③17cm ヒント…うなぎパイの長さ

## ブースの様子

午前中は人出が多く、滞留時間は短いものの、少々密になる場面もありました。パネルや展示物に関する質問もあり、スタッフが一つ一つ説明しています。

小さいお子さん連れの家族も多く、皆さん真剣にクイズに取り組まれました。



## 2. 行政関連

### ● 10月12日(火)、栃木県県民生活部くらし安全安心課との意見交換会(14 会員、26 名参加)

くらし安全安心課から、室長をはじめ5名の皆様にお越しいただき、「くらし安全安心課からみた生協に対する期待」についてご報告いただきました。

当連合会の会員からは、各々の事業と取り組みについて報告を行い、今後も互いの理解を深めながら、協働の取り組みをすすめていくことを確認しました。

■ご出席者名 消費者行政推進室 課長 小林 基予子 氏、 室長 塩原 千恵子 氏  
副主幹 関塚 英嗣 氏、主査 古谷 歩 氏、主事 大場 勇希 氏

#### ■くらし安全安心課からみた生協に対する期待

1. 消費者団体の中核としての役割
  - ・リーダーシップの発揮
  - ・栃木県消費者基本計画(栃木県消費者教育推進計画)第2期
  - ・他団体との連携
2. 行政との連携
  - ・「地域」とのつながり～高齢者の見守り支援～
  - ・包括連携協定
3. 健全な生協運営
4. 質疑応答

#### ◇会員より、事業・取り組み報告

参加会員…栃木県職員生協/とちぎコープ/よつ葉生協/栃木県学校生協/パルシステム茨城  
栃木/宇都宮市職員生協/生活クラブ生協/宇都宮大学消費生協/栃木保健医療生協  
/こらぼワーク/中央労働金庫栃木県本部/社会福祉法人ふれあいコープ/パルシ  
テム群馬/こくみん共済 COOP

## 3. その他

### ● 10月13日(火) 栃木県労働者福祉協議会第335回幹事会

主な議題

<2021 全国福祉強化キャンペーンの取組について(2021年10月～11月は取り組み強化月間)>

◎奨学金に関する取組

- ・ 毎年行っている奨学金に関する一斉相談について、11月に電話相談を実施中。
- ・ 全国一斉相談の街宣活動を11月5日に宇都宮駅西口で実施予定

- ・奨学金返済や教育費の負担を軽減するための税制支援を求めるオンライン署名活動を11月末まで全国展開中。
- ◎自治体要請・・・「労働者福祉に関する要請書(案)」を、11月に栃木県に提出
- ◎ろうきん、こくみん共済coop等との連携により、「生活後援運動」「多重債務者・奨学金返済困難者への対応」「災害時無保証者の解消」「防災・減殺運動」の展開
- ◎第56回定期総会を、12月1日(水)宇都宮東武ホテルグランデで開催。総会終了後、玉木朝子氏(全国膠原病友の会栃木県支部・支部長)を講師に、講演会を実施予定。

● **10月14日(木) とちぎ地産地消県民運動実行委員会幹事会**

毎年、県内において地産地消活動に取り組んでいる優良な団体等を“とちぎ地産地消夢大賞”として表彰しています。今年度は県内11団体より応募があり、選考を行いました。12月11日(土)10:30より、栃木県庁内で受賞者への表彰式が行われます。

## ネットワーク活動

### 1. とちぎ食の安全ネットワーク

● **10月21日(木) 2021年度第4回食の安全ネットワーク世話人会**

世話人会学習会は「意図せず食品に含まれる遺伝毒性発がん物質の規制～アフラトキシン、アクリルアミド、グリシドール、ほか～」について、世話人の宇都宮大学名誉教授 宇田靖氏より解説いただきました。その後、9月16日(木)に開催した、食の安全ネットワーク第2回学習会のアンケート結果報告、今後開催予定の「1/31(月)食の安全に関するリスクコミュニケーション」並びに「12/9 食品安全セミナー開催概要」についての協議と、参加団体からの活動報告を行いました。

### 2. とちぎ消費者ネットワーク

● **とちぎ消費者カレッジ**

文星芸術大学にて、10月15日(金)～11月16日(火)の期間、オンライン視聴という形で消費者カレッジが開催されています。また、今後開催される消費者カレッジの準備をすすめました。

■ **第9回とちぎ消費者カレッジ**

会場: 文星芸術大学

演題: 知って防ごう!! スマホ・インターネットの消費者トラブル

～今、若者がねらわれています!～

講師: 弁護士 島菌 佐紀 氏

## 防災・被災者支援・緊急対策

### 1. 被災者支援

● **2021年8月大雨災害支援募金の取り組み報告(10月15日集約)**

2021年8月大雨災害募金の取り組み		募金金額
栃木県職員生協	県庁生協売店内セブンイレブン前で開催 期間: 8/16～8/31 対象: 県職員等	3,160円 (一財)セブンイレブン記念財団を通して被災自治体へ
とちぎコープ生協	組合員へ呼びかけ	5,653,550円
よつ葉生協	全組合員へ災害支援募金協力呼びかけ チラシ配布期間: 8/30～9/17	1,010,400円
栃木保健医療生協	①機関紙「健康とくらし」で全組合員へよびかけ ②事業所に募金箱の設置	27,643円

**栃木県生協連合会 2021年11月度、12月度の活動予定**

2021年10月29日(金)

栃木県生協連合会

2021年11月度予定	
2日(火)	生協総研全国研究集会(ポストコロナ)
5日(金)	JCA第4回都道府県協同組合連携組織全国交流会議
6日(土)	SUNSUNプロジェクト調査打合せ
8日(月)	第4回くらし部会 適格消費者団体NPO法人とちぎ消費者リンク事務局会議
9日(火)	常務理事会
10日(水)	とちぎ消費者カレッジ(栃木県立足利清風高校)
13日(土)	SUNSUNプロジェクト円卓会議
15日(月)	過労死防止対策シンポジウム
16日(火)	とちぎ消費者ネットワーク幹事会
18日(木)	とちぎ消費者カレッジ(作新学院大学経営学部)
22日(月)	適格消費者団体NPO法人とちぎ消費者リンク学習会
24日(水)	適格消費者団体NPO法人とちぎ消費者リンク「消費者契約トラブル110番」 日生協中央地連運営委員会、県連活動推進会議
25日(木)	2021年度理事・幹部職員定期学習会「憲法、立憲主義」
30日(火)	宇都宮市食品安全懇話会
2021年12月度予定	
2日(木)	とちぎ消費者カレッジ(作新学院高校) 〃 (國學院大學栃木短期大学 2日～15日オンライン開催)
7日(水)	とちぎ消費者カレッジ(國學院栃木短大)
8日(木)	とちぎ消費者カレッジ(作新学院大学)
9日(木)	令和3(2021)年度食品安全セミナー とちぎ消費者カレッジ(県立那須拓陽高校) 〃 (栃木県農業大学校)
11日(土) 12日(日)	全国菜の花サミット in 小山
14日(火)	2021年度理事・幹部職員定期学習会「人権」
16日(木)	第5回食の安全ネットワーク世話人会 とちぎ消費者カレッジ(小山北桜高校)
17日(金)	日生協中央地連大規模災害対策交流会
22日(水)	とちぎ消費者カレッジ(作新学院大学短大)